

祝 国道252号本名バイパスが待望の開通



本名トンネル



新霧来沢橋

1月20日から供用開始

会津若松建設事務所が整備を進めていた国道252号本名バイパスが完成し、今月20日から供用を開始した。国道252号は新潟県柏崎市を起点とし、福島県会津若松市に至る延長179kmの幹線道路。このうち、福島県金山町本名地内では、本名ダムの堤頂を通るため2カ所直角に曲がる線形や、本名スノーシェッド内の幅員狭小区間があり、安全性の確保が長年の課題となっていた。本名バイパスは、道路交通支障区間の解消を図るため、2010年度に事業着手し、15年度に着工した。今回の開通で、地域の安心安全の確保と強靱な道路ネットワークの構築が期待される。

■事業期間
2010年度~21年度

■事業区間
福島県金山町大字越川
~同大字本名
L2,680m、W6(8)m

■構造物
本名トンネル=L1,429m
湯倉橋=L219m
(3径間連続PC箱桁)
新霧来沢橋=L161m
(2径間連続鋼箱桁)



ごあいさつ

福島県知事 内堀 雅雄

国道252号本名(ほんな)バイパスの開通式に当たり、ご挨拶を申し上げます。

国道252号は、新潟県柏崎市から奥会津地域の只見川沿いを通り、会津若松市へ至る地域連携道路であり、沿線住民の生活や物流に欠かすことのできない路線であります。しかし、ここ金山町本名地区では、道路がダム本体の上を通るため、屈曲し、道幅も狭く、安全で円滑な通行に支障を来しておりました。

このため、2010年度から、道路改良工事に着手しましたが、翌年に発生した新潟・福島豪雨による被害などから、県としても集中的に整備を進めてきたところです。

この度、開通を迎えられたことは、地域の皆さまをはじめ、関係の皆さまのお力添えのたまものであり、心から感謝申し上げます。

本名バイパスの開通により、安全で安心な通行の確保はもとより、広域的な交流・物流の活性化や観光振興が図られ、奥会津地域が、さらに発展していくものと期待しております。

今後とも、県土づくりと復興の礎となる社会資本の整備を進め、安全・安心で活力に満ちた「新生ふくしま」の創造に取り組んでまいりますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

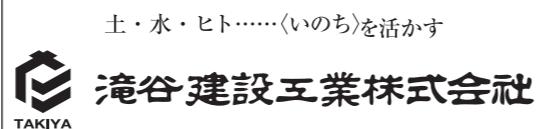
■本名トンネル



常務執行役員東北支店長 月津 肇
福島営業所長 日暮 直孝

東北支店/仙台市青葉区一番町1-3-1 TEL.022(266)8111
福島営業所/郡山市富田町字大徳1-8 TEL.024(962)9862

■本名トンネル、新霧来沢橋・湯倉橋下部工、道路改良など



代表取締役社長 田中 智仁

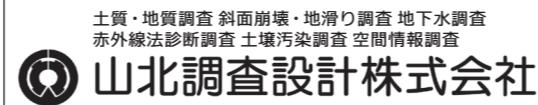
本社/〒969-7511 福島県大沼郡三島町大字宮下字宮下177番地
TEL.0241(52)3131
会津若松店/〒965-0042 福島県会津若松市大町一丁目2番8号
TEL.0242(24)3511
喜多方支店/〒966-0802 福島県喜多方市桜が丘二丁目34番地3
TEL.0241(23)5900

■新霧来沢橋上部工



代表 東開工業株式会社 代表取締役 高野 次郎
〒960-2154 福島県福島市佐倉下字観音堂11-3

■ボーリング調査業務

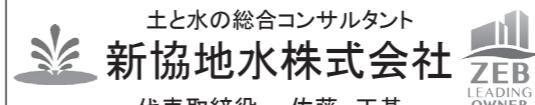


代表取締役 林 英幸
ISO9001 ISO14001 認証取得 〒963-0204 福島県郡山市土瓜1丁目209
TEL.024(951)7293 FAX.024(951)7273

■湯倉橋下部工



■ボーリング調査業務

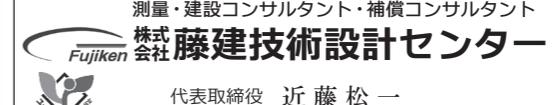


本社・再生可能エネルギー研究開発施設
〒963-1311 郡山市上伊豆鳥一丁目27番
TEL.024-973-6800 FAX.024-973-6817
ISO9001:2015認証取得

■新霧来沢橋予備・詳細設計業務



■国有林野測量業務



〒963-6131 福島県東白川郡棚倉町大字棚倉字中居野65
TEL.0247(33)2464(代) FAX.0247(33)2473
【ISO9001:2015認証取得】